

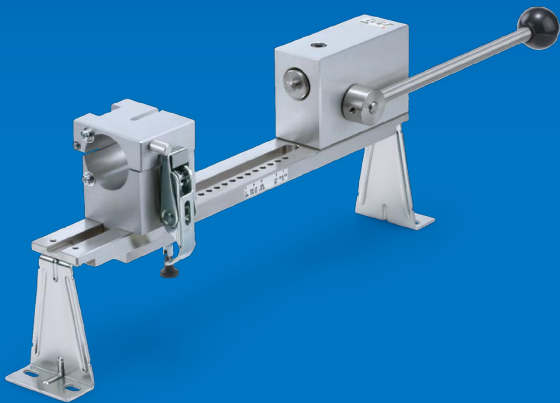
# フッ素樹脂管継手

## ハイパーフィッティング LQ1,2 Series

### 施工方法

**継手治具** ※継手治具にはパーツケースが同梱されます。 ※型式表示方法はP.4をご参照ください。

**R** タイプ (短管も使用可) 継手サイズ1~6用 **据付けタイプ**



パーツケース①



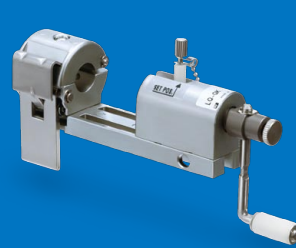
パーツケース②(短管施工用)

**J** タイプ 継手サイズ1,2用 **ハンディタイプ**



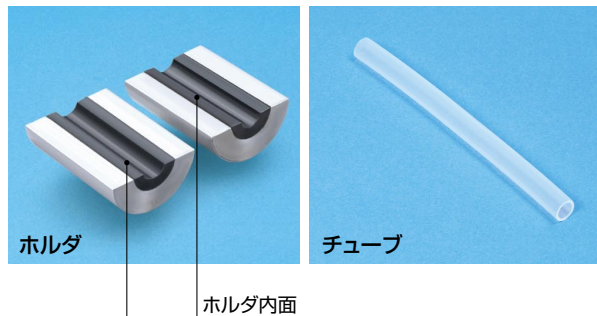
パーツケース③

**K** タイプ 継手サイズ1,2用 **ハンディタイプ**



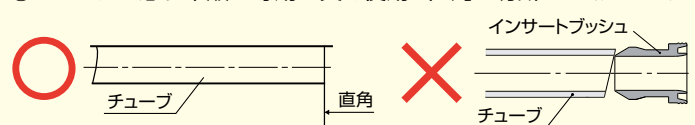
パーツケース③

#### 施工の前に



#### ⚠ 注意

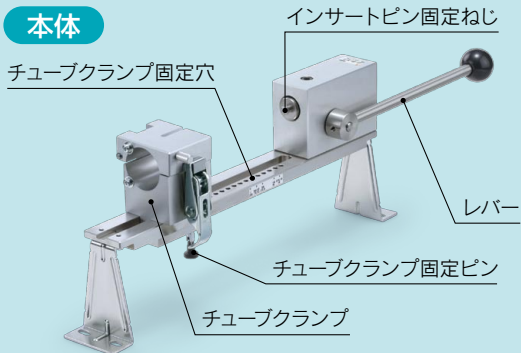
- ①滑り防止のため、ホルダ内面およびチューブの汚れをアルコールで拭いてください。
- ②チューブは必ず市販の専用工具を使用し直角に切断してください。



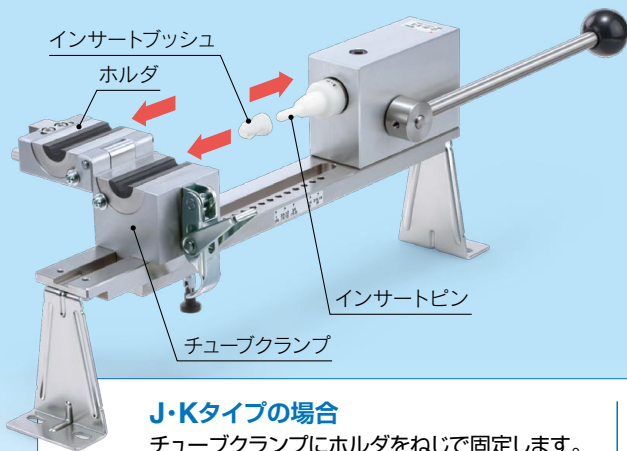
注) チューブの断面が斜めですと施工ミス(インサートブッシュの破損等)を引起こす要因になりますのでご注意ください。

# インサートブッシュ圧入編 R・J・Kタイプ

名称

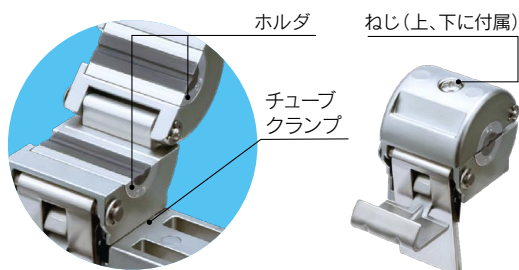


## 1 各種パーツをセットします

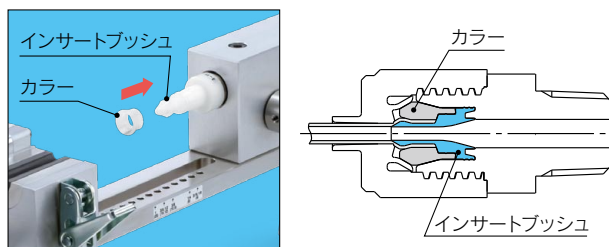


- 1 チューブクランプにホルダをセットします。(溝に沿ってスライドさせて挿入します。)
- 2 インサートピン固定ねじにインサートピンを端面までねじ込みます。
- 3 セットしたインサートピンにインサートブッシュをセットします。

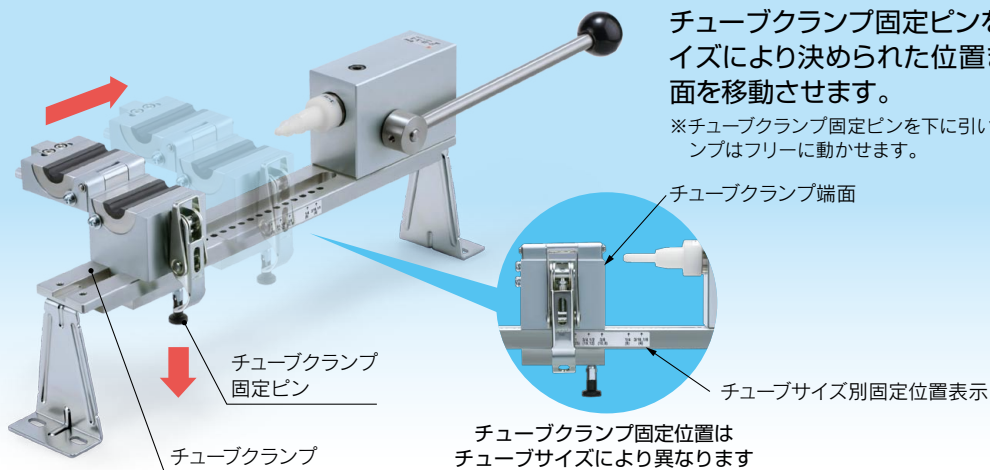
**J・Kタイプの場合**  
チューブクランプにホルダをねじで固定します。



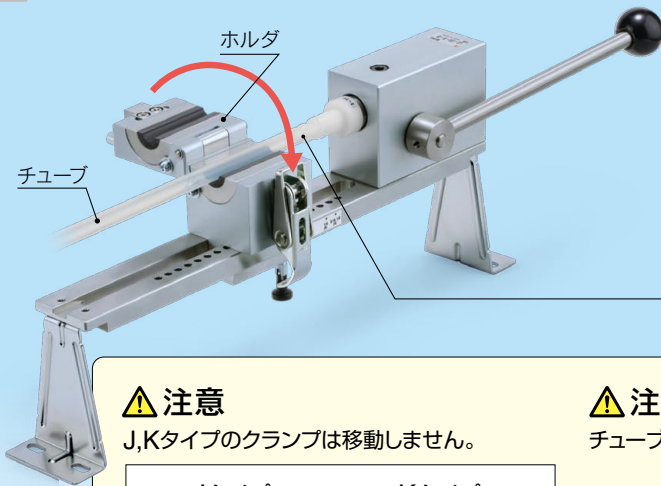
**レジューシングの場合**  
レジューシングの場合はインサートブッシュにカラーを装着してください。**注) 施工済みの場合カラーの装着はできません。**



## 2 チューブクランプをチューブサイズに合わせ移動させます



### 3 チューブをセットします



チューブをインサートブッシュ端までセットし、ホルダでクランプします。



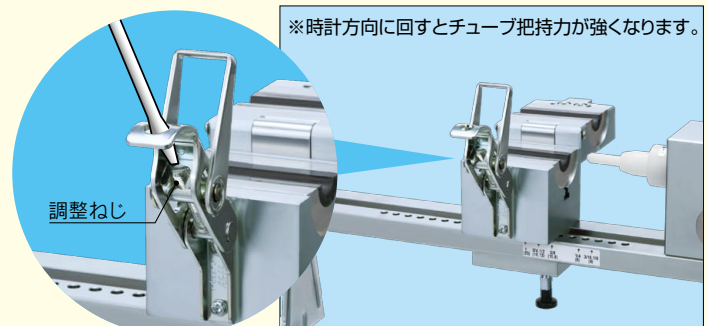
#### ⚠ 注意

J,Kタイプのクランプは移動しません。

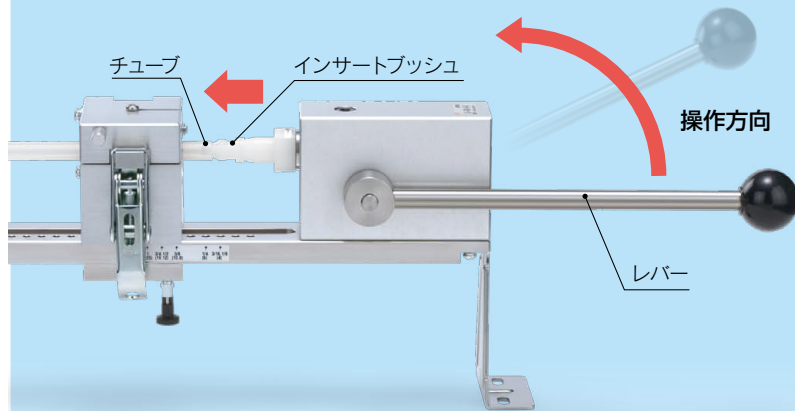


#### ⚠ 注意

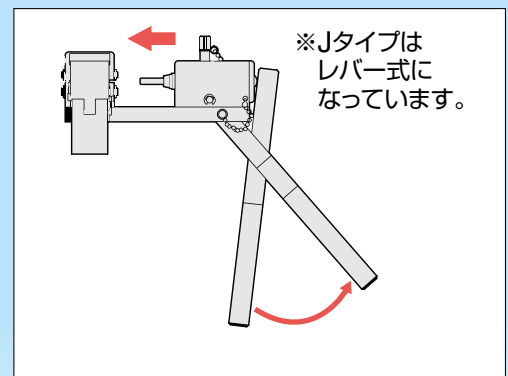
チューブがすべる時は、マイナスドライバー等で調整ねじを調節してください。



### 4 インサートブッシュを圧入します

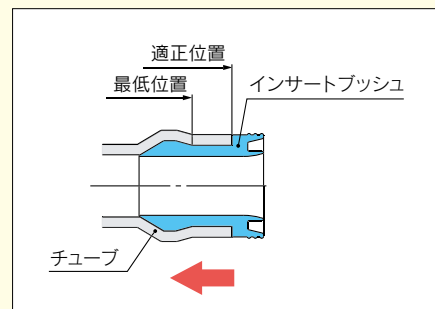


レバー※をゆっくり操作し、インサートブッシュをチューブに圧入してください。

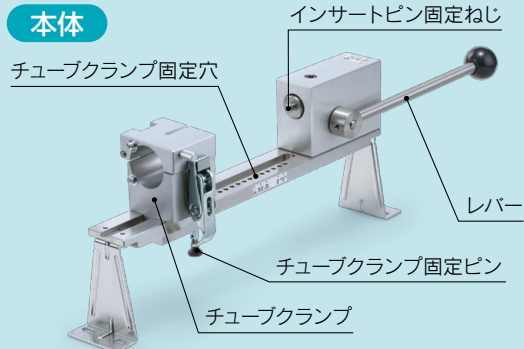


#### ⚠ 注意

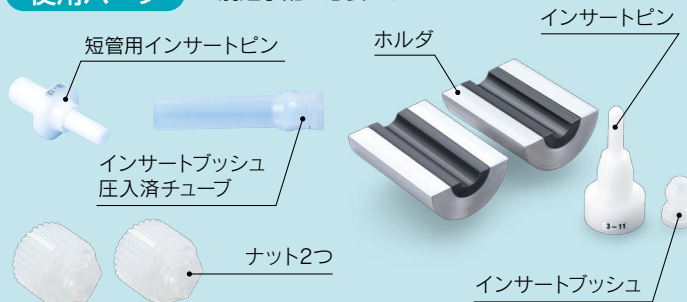
- ①チューブのたわみ、すべりにご注意ください。
- ②インサートブッシュは適正位置までゆっくりと圧入してください。



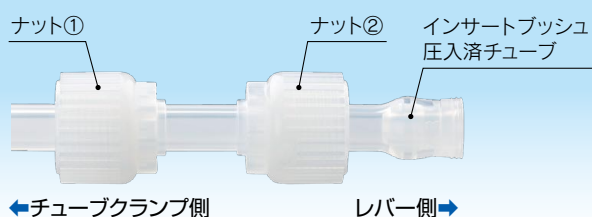
名称



使用パーツ \*別途手配が必要です。



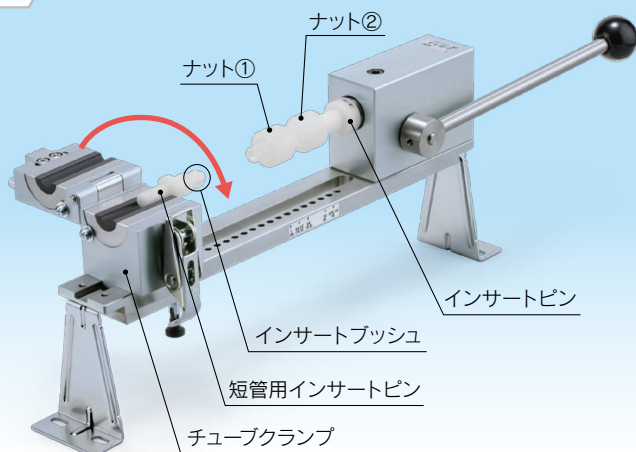
### 1 インサートブッシュ圧入済チューブ(片側)を用意し、ナットをセットします



インサートブッシュを圧入したチューブ※にナット①②をセットします。

※圧入方法につきましてはP.1、2をご覧ください。

### 2 短管用インサートピンとチューブをセットします



1 チューブクランプに短管用インサートピン、インサートブッシュをセットしクランプします。

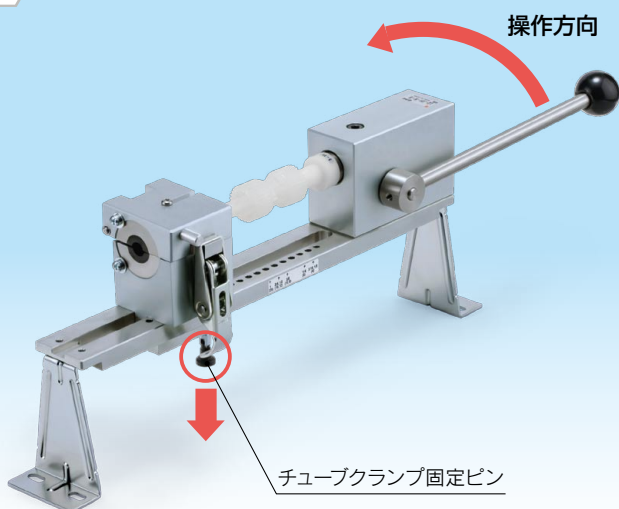
2 手順①で用意したチューブとナットをレバー側のインサートピンにセットします。

短管用インサートピン※(パーツケース入り)

ミリ	φ3, φ4, φ6, φ8, φ10, φ12, φ19, φ25	LQ-GPM
インチ	1/8", 3/16", 1/4", 3/8", 1/2", 3/4", 1"	LQ-GPM-N

※別途手配が必要です。

### 3 インサートブッシュを圧入します

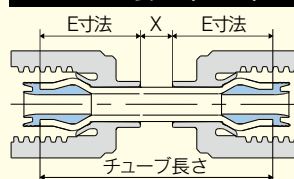


1 チューブクランプ固定ピンを下に引き、チューブクランプを移動させます(セット済チューブ端面まで)。

2 レバーをゆっくり操作し、インサートブッシュをチューブに圧入してください。

#### 注意

※チューブ長さ=(2E+X)



①両端が固定となる配管の場合は、チューブを長めに\*切断してください。

※E寸法の1%を目安にしてください。E寸法は継手サイズにより異なります。詳細はWEBカタログまたはBest Pneumatics No.⑦をご参照ください。

②チューブ長さが短い場合や引張り応力の生じた状態で使用いたしますと、漏れや継手本体の破損を招く恐れがあります。

# LQ-GR-□-B

●タイプ

記号	ボディサイズ	付属品
R	1,2,3, 4,5,6	パーツケース①

※継手治具には、パーツケース①のみが同梱されます。短管施行が必要な場合は、別途パーツケース②を手配願います。品番は交換部品リストを参照願います。

表1 チューブサイズ記号

タイプ	ボディサイズ	チューブ外径															
		ミリサイズ								インチサイズ							
		ø3	ø4	ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	ø25	1/8"	3/16"	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"	
R	1	ø3	ø4	—	—	—	—	—	—	ø3	—	—	—	—	—	—	
	2	ø3	ø4	ø6	—	—	—	—	—	ø3	ø5	ø7	—	—	—	—	
	3	—	—	ø6	ø8	ø10	—	—	—	—	—	ø7	ø11	—	—	—	
	4	—	—	—	—	ø10	ø12	—	—	—	—	—	ø11	ø13	—	—	
	5	—	—	—	—	—	ø12	ø19	—	—	—	—	—	ø13	ø19	—	
	6	—	—	—	—	—	—	ø19	ø25	—	—	—	—	—	ø19	ø25	

注) ミリサイズ/インチサイズ共用となります。詳細は下表をご覧ください。

ボディサイズ	ミリサイズ	インチサイズ
1,2	03(ø3)	03(1/8")
5,6	19(ø19)	19(3/4")
6	25(ø25)	25(1")

●インサートピン/ホルダの種類

無記号	ミリサイズ
N	インチサイズ

適合するインサートピン、ホルダが全サイズ付属します。(パーツケース入り)

⚠ ミリサイズ、インチサイズとも治具本体は共通です。

交換部品

・パーツケース①

品名	品番
インサートピン+ホルダ set (パーツケース入り)	LQ-GPR-□ インサートピン・ホルダの種類 無記号 ミリサイズ N インチサイズ
インサートピン (単品)	LQ-GP[3]R-□ ボディサイズ (表1参照) チューブ外径記号 (表1参照)
ホルダ (単品)	LQ-GHR-[07] チューブ外径記号 (表1参照)

・パーツケース②

品名	品番
インサートピン set (パーツケース入り)	LQ-GPM-□ インサートピン種類 無記号 ミリサイズ N インチサイズ
インサートピン (単品)	LQ-GP[2]M-[07] ボディサイズ (表1参照) チューブ外径記号 (表1参照)

# 型式表示方法/J・Kタイプ ハンディタイプ

## LQ-GJ□-□

●タイプ

記号	ボディサイズ	付属品
J	1,2	パーツケース③
K		

※継手治具にはパーツケースが同梱されます。

表1 チューブサイズ記号

タイプ	ボディサイズ	チューブ外径															
		ミリサイズ								インチサイズ							
		ø3	ø4	ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	ø25	1/8"	3/16"	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"	
J・K	1	ø3	ø4	—	—	—	—	—	—	ø3	—	—	—	—	—	—	
	2	—	ø4	ø6	—	—	—	—	—	ø3	ø5	ø7	—	—	—	—	

注) ボディサイズ1、ø3と1/8"のインサートピンとホルダは共用部品となります。

●インサートピンの材質

無記号	樹脂
S	ステンレス (J・Kタイプのみ)

●インサートピン/ホルダの種類

無記号	ミリサイズ
N	インチサイズ

適合するインサートピン、ホルダが全サイズ付属します。(パーツケース入り)

⚠ ミリサイズ、インチサイズとも治具本体は共通です。

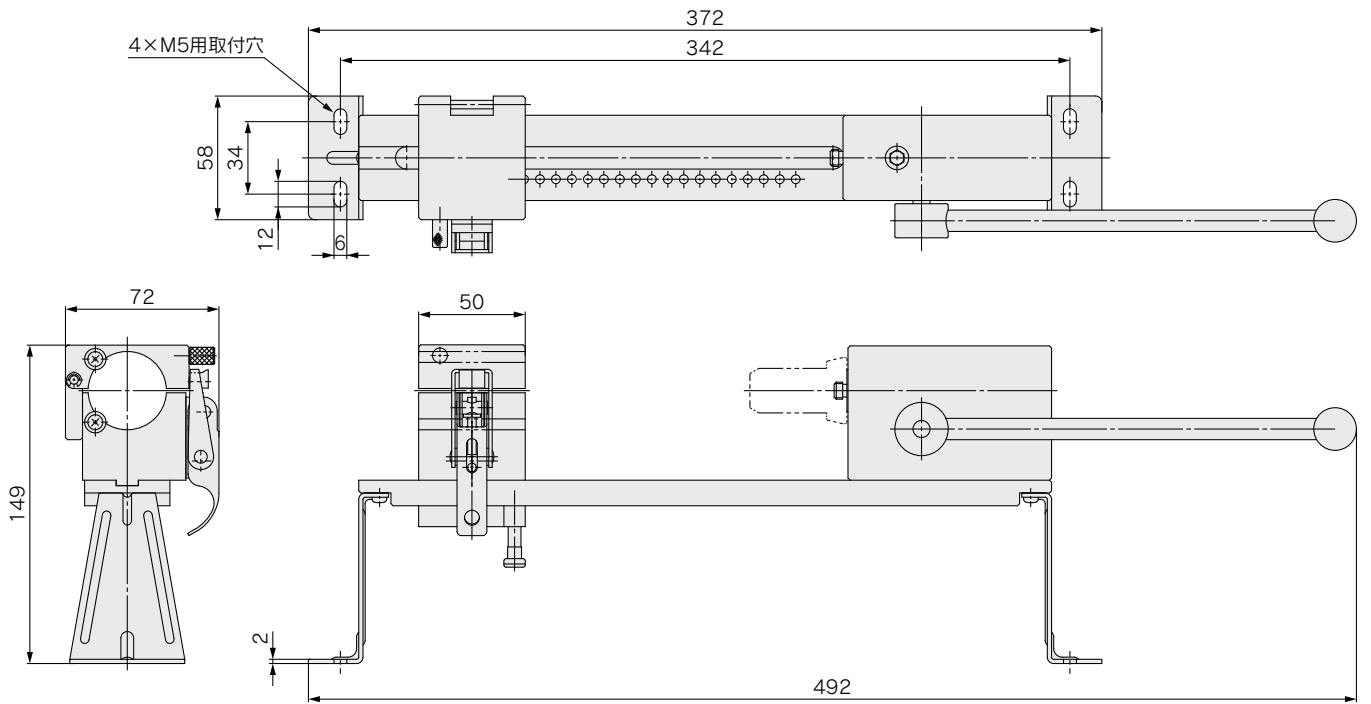
交換部品

品名	品番
インサートピンホルダ Ass'y (パーツケース入り)	LQ-GPJ□-□ タイプ: J/J/K共用 インサートピンの材質: 無記号 樹脂, S ステンレス インサートピン・ホルダの種類: 無記号 ミリサイズ, N インチサイズ
インサートピン (単品)	LQ-GP[2]J□-□ ボディサイズ (表1参照) タイプ: J/J/K共用 インサートピンの材質: 無記号 樹脂, S ステンレス チューブ外径記号 (表1参照)
ホルダ (単品)	LQ-GHJ-[07] タイプ: J/J/K共用 チューブ外径記号 (表1参照)

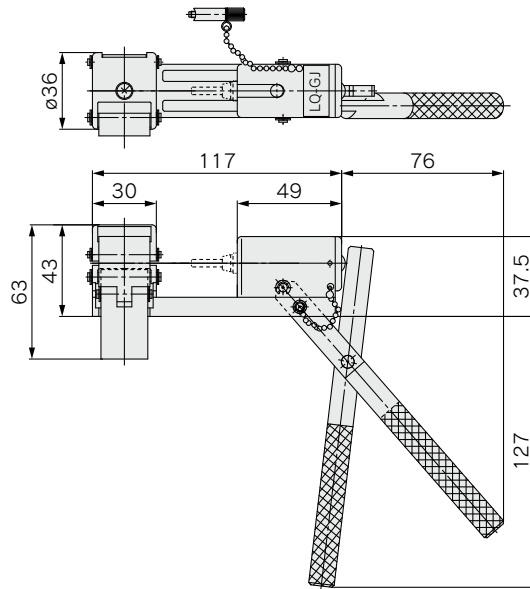
注) 交換部品はJタイプとKタイプ共通になります。

# 外形寸法図

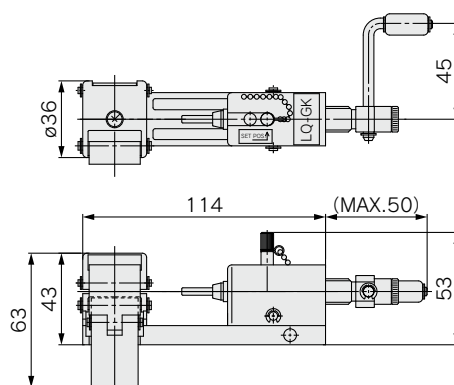
## Rタイプ 据付けタイプ



## Jタイプ ハンディタイプ



## Kタイプ ハンディタイプ



# 加熱圧入編

## 1 チューブフレア治具の準備

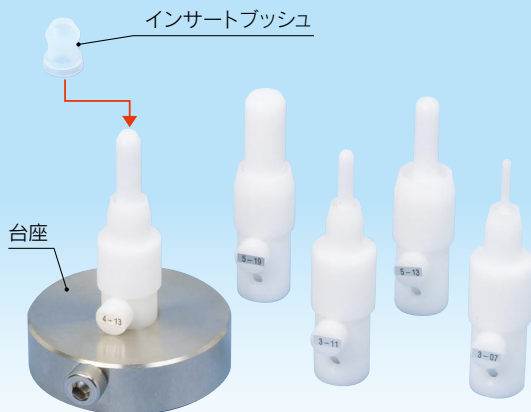
チューブの太さに合った治具を準備し、台座にねじ込み固定してください。



チューブフレア治具

## 2 インサートブッシュの準備

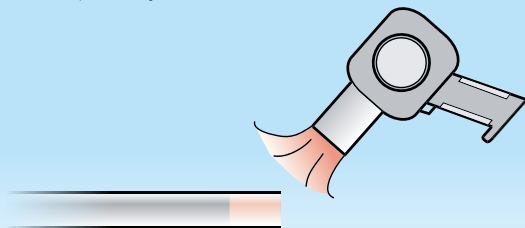
インサートブッシュ受け治具を台座に固定し、インサートブッシュを装着してください。



インサートブッシュ受け治具

## 3 チューブの加熱

チューブを市販のヒートガンにて加熱してください。  
※加熱範囲はインサートブッシュ端面までの長さを目安にしてください。



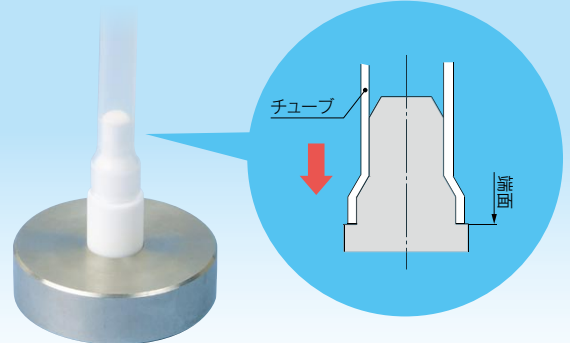
### ⚠ 注意

加熱部(チューブ、ヒートガン)は高温になるので絶対に触らないでください。また加熱部反対側も熱風により高温になりますのでご注意ください。

## 4 チューブフレア治具に圧入

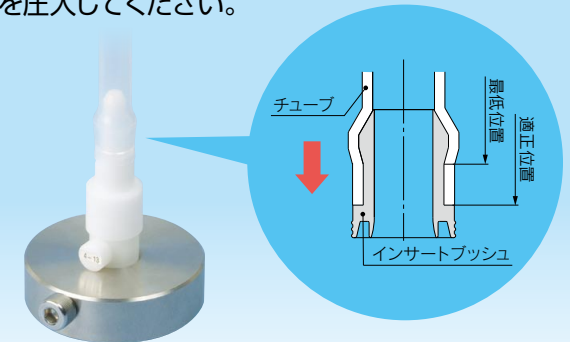
加熱チューブを素早く、チューブフレア治具に端面まで圧入し、約10秒そのままにしてください。

注) チューブフレア治具は適応サイズの確認をかならず行ってください。



## 5 インサートブッシュに圧入

約10秒後チューブを抜き、インサートブッシュ受け治具に装着したインサートブッシュへチューブを圧入してください。

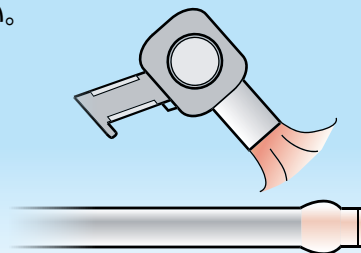


### ⚠ 注意

- ①チューブのたわみ、すべりにご注意ください。
- ②インサートブッシュは適正位置までゆっくりと圧入してください。

## 6 フレア部分の密着

チューブ圧入後、市販の専用ドライヤにてチューブフレア部分を再度加熱しチューブを密着させてください。



### ⚠ 注意

加熱過多はインサートブッシュの変形に至るためご注意ください。

# 加熱圧入編

## 型式表示方法



### LQ3-GPS-  -C

インサートピンの種類

無記号	ミリ
N	インチ

※適合するインサートピンが付属します。  
(台座含む。パーツケース入り)

交換部品

品名	品番
冷却用ピン (単品)	<b>LQ3-GPS-C-</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">  </span> チューブサイズ(表1参照)
ベースプレート	<b>AXT1075-21</b>

セット内容

チューブ外径										
ミリサイズ					インチサイズ					
ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"	

ミリサイズ	インチサイズ
06(ø6)	07(1/4")
19(ø19)	19(3/4")
25(ø25)	25(1")

表1 チューブサイズ記号

チューブ外径										
ミリサイズ					インチサイズ					
ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	ø25	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"
<small>注)</small> 06	<small>注)</small> 08	<small>注)</small> 10	<small>注)</small> 12	<small>注)</small> 19	<small>注)</small> 25	<small>注)</small> 07	<small>注)</small> 11	<small>注)</small> 13	<small>注)</small> 19	<small>注)</small> 25

注) ミリサイズ/インチサイズ共用となります。詳細は左表をご覧ください。



### LQ-GPS-  -C

インサートピンの種類

無記号	ミリ
N	インチ

※適合するインサートピンが全サイズ付属します。  
(台座含む。パーツケース入り)

交換部品

品名	品番
インサートピン (単品)	<b>LQ-GP</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">  </span> <b>L-</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">  </span> ボディサイズ(表2参照) チューブサイズ(表2参照)
台座	<b>AXT1094-1-1A</b>

セット内容

チューブ外径										
ミリサイズ										
ø3	ø4	ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	ø25			
インチサイズ										
1/8"	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"					

ボディサイズ	ミリサイズ
1, 2	03(ø3)
5, 6	19(ø19)
6	25(ø25)
ボディサイズ	インチサイズ
1, 2	03(1/8")
5, 6	19(3/4")
6	25(1")

表2 チューブサイズ記号

タイプ	ボディサイズ	チューブ外径														
		ミリサイズ					インチサイズ									
		ø3	ø4	ø6	ø8	ø10	ø12	ø19	ø25	1/8"	3/16"	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	1"
R	1	<small>注)</small> 03	04	—	—	—	—	—	—	<small>注)</small> 03	—	—	—	—	—	—
	2	<small>注)</small> 03	04	06	—	—	—	—	—	<small>注)</small> 03	05	07	—	—	—	—
	3	—	—	06	08	10	—	—	—	—	—	07	11	—	—	—
	4	—	—	—	—	10	12	—	—	—	—	—	11	13	—	—
	5	—	—	—	—	—	12	<small>注)</small> 19	—	—	—	—	—	13	<small>注)</small> 19	—
	6	—	—	—	—	—	—	<small>注)</small> 19	<small>注)</small> 25	—	—	—	—	—	<small>注)</small> 19	<small>注)</small> 25

注) ミリサイズ/インチサイズ共用となります。詳細は左表をご覧ください。

# ナット締付け編

LQ1継手のみ

ナット締付け治具(LQ1専用) ※LQ2継手のナット締付けは市販の工具をご使用ください。

**注意**  
端面まで締付けてください。  
※ナットは、ボディ端面までねじ込み、さらにボディ端面まで突当たった事を確認するため、目安としてさらに1/8回転締付けてください。なおナットが回らなければ締付けが十分な状態です。また下記適正締付トルクをご参照ください。

配管時のナット締付トルク

ボディサイズ	トルク(N・m)	
	LQ1	LQ2
1	0.12~0.25	—
2	0.3~0.4	1.5~2.0
3	0.8~1.0	3.0~3.5
4	1.0~1.2	7.5~9.0
5	2.5~3.0	11.0~13.0
6	5.5~6.0	—

## 型式表示方法

### LQ1-GS-3

適用ボディサイズ

無記号 (1~6のセット)
1
2
3
4
5
6